

- ◎ 新規
 - 拡充
 - ◇ 継続
- ※表示金額は、万円未満を四捨五入して表示しています

目標3 人が生き生きと心豊かに暮らす文化創造都市を目指して
教育・文化の振興

◎英語教育推進事業 471万円

外国人英語指導助手を直接雇用し、授業支援、指導計画およびオリジナル教材の作成、英会話教室など、「キッズからシニアまで」各世代が英語に親しむ事業を実施し、英語のまちづくりに資する取り組みを行います。



外国人英語指導助手を活用した英語授業

◎訪問型家庭教育支援事業 80万円

地域の人材・保健福祉部等と協働の訪問型家庭教育支援チームを構築し、就学前の幼児を持つ家庭に相談員が訪問し、個別相談や情報提供を行っています。

◎柳原球場環境整備工事 358万円

平成31年開催の第74回国民体育大会において少年男子ソフトボール競技の会場となるのに合わせて改修工事を実施します。

◎千代川球場環境整備工事 3,179万円

平成31年開催の第74回国民体育大会において少年男子ソフトボール競技の会場となるのに合わせて改修工事を実施します。

◎あわら市との教育交流事業補助金 93万円

姉妹都市の「あわら市」に、児童生徒および教員を派遣し交流することで、両市の教育の発展と児童生徒の視野の拡大や友好を深めます。

目標4 快適に働く場がととのった産業活力都市を目指して
産業の振興

◎雇用促進奨励金 200万円

市内に工場などを新設または増設した事業者に対し、市内在住者を正社員として10人以上雇用した場合に1人当たり10万円の雇用促進奨励金を交付します。

◇ピアスパークしもつま管理運営事業 6,000万円

農業および産業の振興・発展の拠点として、さらに魅力ある施設とすべく、業務の効率化、サービス向上のため指定管理による運営を行います。

◇新規就農・経営継承総合支援事業 4,505万円

経済リスクを負っている新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間、45歳未満で新規就農する場合に青年就農給付金を年間最高額150万円を上限に最長5年間給付します。

◎さん歩の駅サン・SUNさぬま指定管理業務 580万円

民間のノウハウを活用して、サービスの向上、経費の節減を図るため下妻市観光交流センターの管理運営を指定管理者に委託します。



5月15日オープン予定のさん歩の駅サン・SUNさぬま(建設中)

目標5 ともに力をあわせてすすむ自立協働都市を目指して
行財政運営

◎庁舎等施設建設基本構想策定事業 1,272万円

庁舎および周辺施設(文化会館、下妻公民館、保健センターなど)の再配置に係る基本構想の策定および庁舎建設検討市民会議を実施します。

◇第6次総合計画策定事業 776万円

平成30年度以降の10年間を見通す新たな行政運営の基礎となる「第6次下妻市総合計画」を策定し、新たなまちづくりの方針を明確にします。(平成28・29年度継続)

◎千代川庁舎空調設備交換工事 3,002万円

空調設備(大型吸収式冷温水機)は設置から20年が経過し、経年劣化による故障が懸念されるため、設備機材の入れ替えを行います。

◇市税等の徴収確保対策 1,322万円

市税等の徴収率低下を防ぐため、口座振替制度を促進するとともに、24時間可能なコンビニエンスストア収納やクレジットカード収納等により納付機会の拡大を図ります。

下妻市では、目指すべき将来の姿「輝く自然・あふれるやさしさ・活力みなぎるまち しもつま」と、まちづくりのみならず「目標」を示し、計画的な市政運営を進めていくため、第5次総合計画(計画期間・平成20(29年度)を定め、行政が実施するすべての施策についての方向性を示します。

予算は、その計画に沿った内容で組み立てられ、限られた財源の効率的・効果的な活用に努め、各種施策を進めていきます。

主な事業とその予算額を、第5次下妻市総合計画の5つの柱ごとに紹介します。

目標1 地域で支えあいやさしく暮らせる安全安心都市を目指して
保健・医療・福祉・防災等の推進

◎ブックスタート事業 30万円

乳幼児の健やかな成長を図り、親子の絆を深めるため、5か月児健康診査の会場で、絵本の読み聞かせの方法を伝え、絵本を無料で配布します。

◎学童保育事業 4,843万円

就労等により放課後の児童の保育が困難な保護者に代わり、市内16カ所の学童クラブで保育を実施します。

◎子育て支援拠点事業 1,368万円

地域の子育て支援機能の充実を図るため、子育て支援拠点事業を常設の「一般型」に加え、週1~2日開設の「出張ひろば型」として実施し、子育て親子の交流や子育て等に関する相談・援助、講習等を実施する子育て拠点を設けます。

《一般型》 高道祖地区(あうるくらぶ)

上妻地区(もみの木ふれあい広場)

《出張ひろば型》

地域交流センター「わいわいハウス」

◎保育所等施設整備事業 9,000万円

高まる保育ニーズに対応するため、新規認可保育園に対し新園舎建設費用の一部を補助することにより、子どもを安心して育てることができる環境を整え、保育サービスの向上を図ります。(対象:大和保育園)

◎認可化移行運営費支援事業 1,038万円

認可保育所を目指す認可外保育所の支援として、運営に要する費用の一部を補助することにより、待機児童の解消を図るとともに、円滑に認可移行できるよう支援します。(対象:大和保育園)

◎5歳児発達相談事業 100万円

保育園や幼稚園などの集団生活の場で特徴が顕在化してくる発達障害について、5歳児発達相談を行うことにより早期に発見し、支援につなげます。

◎不妊治療費助成事業 220万円

不妊治療に係る経済的負担等の軽減のため、保険適用外の特定不妊治療(体外受精および顕微授精)を受けた方に費用の一部を助成します。平成29年度から男性の不妊治療に対しても助成を行います。

◎各種健康診査・各種がん検診事業 5,856万円

健康の保持・増進と疾病の発症予防のため、特定健診・特定保健指導などの各種健康診査や各種がん検診などを実施します。平成29年度から市の「胃がんバリウム検診」と併せて、ピロリ菌感染と胃粘膜の萎縮度を検査する「胃がんリスク検査」を実施します。※対象者要件あり

◎ハザードマップ作成事業 766万円

国・県管理河川の洪水浸水想定区域図が更新されることに伴い、新しいハザードマップを作成します。

目標2 豊かな自然に囲まれた生活環境都市を目指して
生活環境、都市基盤の整備

◎Waiwaiドームしもつま管理運営事業 1,733万円

砂沼周辺地区都市再生整備計画事業で整備された、下妻市にぎわい広場Waiwaiドームしもつまを活用し、まちなかの交流人口拡大を図ります。

◇コミュニティバス運行事業 1,218万円

新規コミュニティバスの運行を行い、公共交通手段の充実による市民の利便性の向上と中心市街地の活性化を図ります。



4月27日オープン予定のWaiwaiドームしもつま(建設中)